

評価結果概要版



利用者調査と事業評価(組織マネジメント項目・サービス項目)の評価手法

令和5年度

認可保育所

法人名称	社会福祉法人神教福祉会
事業所名称	ぶどうの木保育園
事業所所在地	東京都練馬区羽沢2丁目12番9号
事業所電話番号	03-5912-0012

事業者の理念・方針

理念・方針

事業者が大切にしている考え方（事業者の理念・ビジョン・使命など）

- 1)ミッションの共有（子どもの心が育つように愛され、愛され育った結果として平和を創り出す働きをすることができる。）
- 2)経営の持続化（少子高齢化社会に向けて経営が持続するための対応を行う。特に、人材養成、リスクの減少化、管理職及び中間管理職の資質向上）
- 3)神教福祉会コミュニティの形成（保護者、園児、職員が子どもの心の成長を中心として支え合うコミュニティを作る。地域社会や連携する小中高にもコミュニティの輪を広げる。）
- 4)リスク管理（経営の主体が宗教法人から社会福祉法人へと変わってきた歴史の中で、理念の継続は必要であるが、「安全対策」を含めリスク管理については改めて適正な対応が必要である。）
- 5)複雑化する社会への対応（急速なグローバル化やICT化による多様化・多文化化・複雑化する社会においても、子どもの「心」を育むことを最重要視する保育園を形成し続ける。）

全体の評価講評

特に良いと思う点

- 園が大切にしている理念、保育方針を明確に示し、保育実践に生かしている
園のパンフレットや入園のしおりを兼ねた重要事項説明書、保育事業計画において、保育園が大切にしている考え方を明確に提示している。キリスト教保育を継続しており、保育理念にその精神を掲げ保育目標には、健康な心と体で笑顔があふれる子ども、愛に育まれ、よく聴き、よく見て、よく考え自分を素直に表せる子ども、友だちとの関りの中で、協調性や思いやりが育ち、最後までやり遂げる子ども、見えないものにも目を向け、畏れを知る子どもに育ってほしいとの願いをもって、子どもたち一人ひとりを大切にする保育を実践している。
- 一人ひとりの子どもの育ちを大切に保護者、職員、地域のつながりを意識して子育て支援をおこなっている
保育園という大きな集団の中であっても、一人ひとりの子どもの個性や発達や現状の姿を大切に捉えて、いまを見つめて支援すべきことや、少し先の見とおしをもった支援などについて熟慮し職員間で話し合いをしている。専門的な視点を生かした的確な援助ができるように園内研修に取り組んでいる。日々の対話や連絡帳、様々な地域活動事業などで、常に子どもを中心として、保護者、職員、地域がつながり、共に育ち合い、支え合える環境作りと実践を心がけている。
- 子どもの育ちと主体性を大切にした保育と保育環境を工夫している
家庭的であたたかい雰囲気の中で、安全に安心して毎日過ごすことができるよう心がけて、環境構成をおこなっている。また、一人ひとりの子どもが主体的に遊ぶ中からさまざまなことを発見し遊びを広げられる環境を工夫している。乳児は育児担当制で子どもが安心できる信頼関係を築き、子ども自身が遊んでみたいと思える環境の中で丁寧な保育をおこなっている。

る。幼児は異年齢で過ごす縦割り保育で、子ども同士が一緒に生活する中で、生活やあそびをおして助け合い、育ち合える環境を大切にしている。

さらなる改善が望まれる点

・よりよい園運営を図るために、経営層や職員層のさらなる資質の向上を期待する

経営層は、道路拡張に伴う地域状況の変化、今後予想される人口数の動向や入園希望者の減少などを考慮しながら、本園と分園の入れ替え及び法人本部と本園の一本化など中・長期計画を遂行している。単年度の保育事業計画における保育内容の充実を図ることや働き続けやすい職場環境を整えるためにも、必要な人材の確保が求められる。職員層は、さまざまな園内研修や園外研修で学びを深める機会を設けている。キリスト教保育研修が積み重なっているので、保育所保育指針との繋がりが深められるような機会を設けて職員のさらなる資質向上を期待する。

・保護者の意向の把握と、ICT化ツールへの配慮や有効な使い方のさらなる工夫を期待する

園に対して保護者は信頼を寄せ、子どもが楽しそうなことに感謝しているが、保育について疑問に思うこともあるようだ。行事の取り組みやお迎え時の対応、外遊びのあり方など、園の方針や大切にしていることを、丁寧に分かりやすく伝える方法の検討が求められる。ICT化ツール使用上の配慮についても振り返るとともに、現在手書きでおこなっている家庭との連携ツールの連絡帳などをデジタル化するなど、現状を見直し、よりよい保護者支援のためにも電子化できるものについての検討を期待する。

・保護者に保育内容をわかりやすく伝える工夫を、本園、分園が一貫しておこなうことが求められる

ぶどうの木保育園は3園体制での運営であるが、一貫した保育理念に基づき、保育目標を定め保育方針に応じて保育をおこなっている。運営に関しての掲示は3園ともに見やすく構成されている。しかし、保育の内容や環境については保護者には十分に伝わっていないこともあるようだ。年齢や発達に応じた室内環境のさらなる整備や、幼児の縦割り保育の意図や良さを日々の保育をとおしてわかりやすく伝え、美的な保育環境を示し、子どもの活動をとおして、さらなる保護者の理解を深めるための工夫を期待する。

事業者が特に力を入れている取り組み

★ 保育園の機能や専門性をいかし、地域貢献、子育て支援をおこなっている

講師を招いて年1回在園の保護者、地域の保護者を対象に子育て支援講座を開いている。子育てひろば「オリーブ」は保育室を解放し親子で遊んだり、手作り玩具やわらべうた紹介、参加者同士の交流の場としている。地域向けに毎月子育て情報誌「オリーブの実」を発行し見学者に手渡したり、希望者、図書館、病院、子育て支援施設等に送付している。また、小学生の仕事についてのインタビューや中学生の職場体験、実習生を受け入れている。地域の福祉ニーズにもとづき、保育園の機能や専門性をいかした地域貢献、子育て支援の取り組みをおこなっている。

★ 目指している保育の実現の為、人材育成に取り組んでいる

経営層は、外部コンサルタントを通して当保育園の保育環境を取り巻く状況の紹介、分析、洞察を共有し資質の向上を図っている。また、経営層の資質の向上は、中堅職員の資質の向上に波及すると考えている。管理職は、日頃から職員に園の状況と把握した情報を共有し、個別に助言をおこないながら中堅職員の人材育成に取り組んでいる。年度ごとに、年間研修計画を作成し、園内研修の他、それぞれの職種に応じて園外研修も受講できるようにしている。職員は、保育園の人材育成の姿勢を理解し、各自キャリアパスの形成を通して専門性を高めている。

★ 子どもの健康、発達を踏まえ、子どもの心に寄り添う保育をおこなっている

日々の保育の考え方としては、子どもの健康、発達を大切にし、子どもの心に寄り添う保育のあり方を目指している。実践として子ども一人ひとりの発達に合わせた育児の援助、玩具の提供をしている。乳児では、子どもと大人の信頼関係を作る為育児担当制をとっている。幼児では、縦割り保育を実施して、年の上の子どもが下の子どもに気を配ったり、年の下の子どもが上の子どもから刺激を得たりしている。個別の支援が必要な子どもに対しては、子どもの特性に合わせた柔軟な対応をおこなっている。

利用者調査結果

調査概要

- **調査対象：**在園児の保護者。(対象は家庭数)
(複数のお子さんが通園されている場合には、年齢の低いほうのお子さんについて回答を得る。)
利用者総数(園児数)：92名
世帯数(保護者)：73世帯
- **調査方法：**アンケート方式
無記名アンケート方式。
標準項目について A3版の両面印刷した解答用紙、および評価案内のリーフレットを返信用封筒に同封して、園職員を通じ保護者に配布した。匿名性確保のため園での回収は行わず、全て保護者からの直接投函とし、当法人にて回収・集計を行なった。
- 利用者総数：92人
- 利用者家族総数(世帯)：73世帯
- 共通評価項目による調査対象者数：73人
- 共通評価項目による調査の有効回答者数：39人
- 利用者家族総数に対する回答者割合(%)：53.4%
- 調査項目：[共通評価項目](#)

有効回答者数/利用者総数

39/92

1. 保育所での活動は、子どもの心身の発達に役立っているか	はい 95%	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> どちらともいえない：5% <input type="checkbox"/> いいえ：0% <input type="checkbox"/> 無回答・非該当：0%	
2. 保育所での活動は、子どもが興味や関心を持って行えるようになっているか	はい 92%	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> どちらともいえない：8% <input type="checkbox"/> いいえ：0% <input type="checkbox"/> 無回答・非該当：0%	
3. 提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか	はい 82%	どちらともいえない 15%
	<input type="checkbox"/> いいえ：3% <input type="checkbox"/> 無回答・非該当：0%	
4. 保育所の生活で身近な自然や社会と十分関わっているか	はい 69%	どちらともいえない 15% <input type="checkbox"/> いいえ 15%
	<input type="checkbox"/> どちらともいえない：10% <input type="checkbox"/> いいえ：0%	
5. 保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか	はい 77%	無回答・非該当 13%
	<input type="checkbox"/> どちらともいえない：10% <input type="checkbox"/> いいえ：0%	
6. 安全対策が十分取られていると思うか	はい 77%	どちらともいえない 21%
	<input type="checkbox"/> いいえ：3% <input type="checkbox"/> 無回答・非該当：0%	
7. 行事日程の設定は、保護者の状況に対する配慮は十分か	はい 69%	どちらともいえない 23%
	<input type="checkbox"/> いいえ：8% <input type="checkbox"/> 無回答・非該当：0%	
8. 子どもの保育について家庭と保育所に信頼関係があるか	はい 77%	どちらともいえない 18%
	<input type="checkbox"/> いいえ：5% <input type="checkbox"/> 無回答・非該当：0%	
9. 施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか	はい 87%	
	<input type="checkbox"/> どちらともいえない：10% <input type="checkbox"/> いいえ：3% <input type="checkbox"/> 無回答・非該当：0%	
10. 職員の接遇・態度は適切か	はい 92%	
	<input type="checkbox"/> どちらともいえない：8% <input type="checkbox"/> いいえ：0% <input type="checkbox"/> 無回答・非該当：0%	
11. 病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか	はい 100%	
12. 子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか	はい 44%	どちらともいえない 33% <input type="checkbox"/> 無回答・非該当 21%
	<input type="checkbox"/> いいえ：3%	
13. 子どもの気持ちを尊重した対応がされているか	はい 92%	
	<input type="checkbox"/> どちらともいえない：8% <input type="checkbox"/> いいえ：0% <input type="checkbox"/> 無回答・非該当：0%	
14. 子どもと保護者のプライバシーは守られているか	はい 85%	どちらともいえない 13%
	<input type="checkbox"/> いいえ：0% <input type="checkbox"/> 無回答・非該当：3%	
15. 保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか	はい 72%	どちらともいえない 13% <input type="checkbox"/> いいえ 15%
	<input type="checkbox"/> どちらともいえない：13% <input type="checkbox"/> 無回答・非該当：15%	
16. 利用者の不満や要望は対応されているか	はい 62%	どちらともいえない 18% <input type="checkbox"/> 無回答・非該当 13%
	<input type="checkbox"/> どちらともいえない：13% <input type="checkbox"/> 無回答・非該当：15%	

いいえ：8%

17. 外部の苦情窓口（行政や第三者委員等）にも相談できることを伝えられているか

はい 64%			無回答・非該当 26%
-----------	--	--	----------------

どちらともいえない：5% いいえ：5%